

日本共产党 磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎862-7 0745-43-2415
吉田 容工Eメールkatunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木113-5 090-5257-4446
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵281-1 0744-33-8571
(事務局) 池田年夫Eメールuvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風440-5 0745-43-2661

下げをしていません。日本共産党の宮本岳志衆院議員は2月の予算委員会で、国際人権規約を守り、学費値下げと、給付制奨学金などを実施するよう求めました。学生からは学費値下げを求める声と運動が広がり始めています。

西日本の大学に通う男子学生は「親に気兼ねしながら大学に通っている。気負いなく勉強したいし、友達にも学費で大學在学を悩んでいる人がいるので、ほかの国と同じように無償にしたい」と話します。

先の女子学生は語ります。「高校の友達も、学費が高すぎることを話してみるとみんな『ダメだね』『こまる』などと言います。

ECD) 加盟34カ国の中では唯一、学費無償も給付制奨学金もなく、世界一学費が高い国といわれています。高校と大学に通えば、修学費用は最低でも1千万円超。今年も首都圏の私大では、数万円の学費値上げが実施されました。

東京私大教連の調査では、私立大学入学時の経済負担を、「重い」と回答した家庭は9割を超えます。

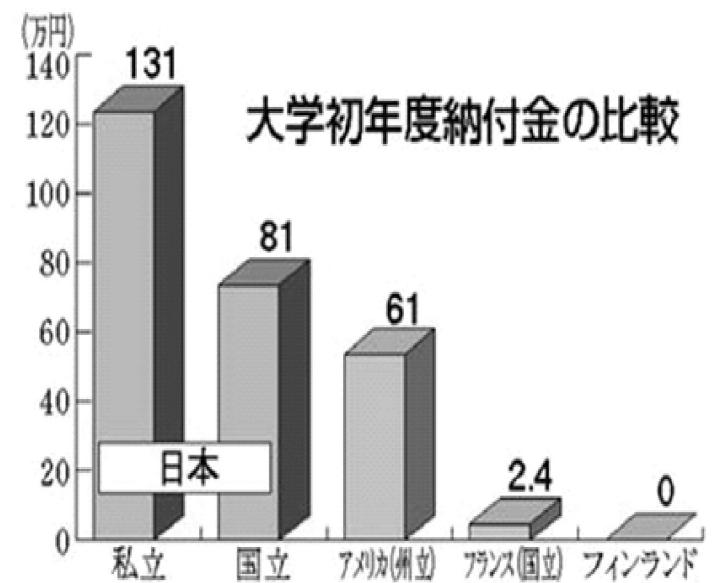
高校時代、両親が失業し、「進学をあきらめてほしい」といわれました。しかし、自力で学費を稼いで、入学。「高校でためたお金は、初年度納付金でほぼ使い切りました。これからもバイトで大変だと思うし、不安です」

世界一高い日本の学費 学生の実態と願いはー。(土田千恵)
「小学校の先生になりたいんで
す。高校時代学費を稼ぐのはつら
かつたけど、大学をあきらめて、
40年間ほかの仕事をやるなんて
考えられなかつた」。今年、西日
本の大学に入学した女子学生は語
ります。

国に届け！
高校値下げ求める声
1000万円超、
バイト学生8割

■学業の妨げ

仕送り額から家賃を引いた、学生の1日の生活費は、937円と過去最低となりました。ピークだった1990年の2460円の4割以下です。



人にこの問題をわかつてもらつて、政府に届けたい」

紹介なしの大病院受診
厚労相方針
初診など全額負担に

費のために働く学生は31・7%に達します。(東京大学「学生生活実態調査」2012年)

他の医療機関の紹介状がない場合は初診料などを全額自己負担にすることを検討する方針を示しました。厚労相は、全額自己負担について「いろんな案が出ている中の一つ」とのべましたが、全額自己負担について検討を表明したのは初めてです。

全額自己負担は、医療費削減のため患者が受診するのを規制するのがねらい。だれもがいつでもどこでも受診できる権利を脅かし、早期発見・早期治療を妨げるなど重大な問題点を抱えています。

歯科をのぞく病院などの初診料は現在、2820円、再診料は720円。患者はその1～3割負担で受診することができます。これが全額自己負担になると受診締め出しにつながるのは必至です。

しかし、政府は今年度予算でも学費値下げをしていません。日本共産党の宮本岳志衆院議員は2月の予算委員会で、国際人権規約を守り、学費値下げと、給付制奨学金などを実施するよう求めました。学生からは学費値下げを求める声と運動が広がり始めています。

西日本の大学に通う男子学生は「親に気兼ねしながら大学に通っている。気負いなく勉強したいし、友達にも学費で大

大病院の外来受診については現在、200床以上の病院では、紹介状のない患者に対して初診料などとは別に特別料金を徴収できますが、導入している病院は半数にも達していません。そのため、強制的に特別料金を徴収させて、受診を強制的に締め出す考えです。

先の女子学生は語ります。「高校の友達も、学費が高すぎる」と話を聞いてみるとみんな『ダメだね』『こまる』などと言い

厚生省は今後、社会保険審議会の医療保険部会で議論し、来年の通常国会に関連法案の提出をねらっていま
す。

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん赤旗
日曜●月 3497 円
日曜版●月 823 円

運動会

週末は事前の天気予報では雨模様との事でしたが、日が近付くにつれて予報が変わり、見事な晴天に恵まれまして、野良仕事を始め屋外での取り組みには持つて来いの日和になりましたね。この時期、多くの所がそうで有るよう私のお住んでいる自治会でもクリーンデイに充てられていましたので、所述べする事無く無事に作業を終える事が出来ました。

四季の有る国ならではの事なんでしょうが、年に二回（春と秋の一時期）さわやかな季節が巡って来ますから、その、季節季節に応じた計画も立てられると言うもので。そこで、我が國の大所の所では秋の行事になつている運動会が、川西町（小学

交流促進施設概要

THE JOURNAL OF CLIMATE

交流促進施設概要
唐古・鍵遺跡公園は第1次造成がほぼ終わりました。今後、平成29年完成に向けて事業が進められます。公園の駐車場は国道二十四号線西側に設けられる予定です。ただし、公園の駐車場としてではなく「交流促進施設」として開発が検討されています。

コンセプトは「地域の憩いの場、観光の拠点となる『唐古・鍵史跡公園のコンシェルジュ』」だそうです。

具体的には①史跡公園内では制限される観光サービス機能を補完②地元客で日常的に賑わい、観光客はその賑わいから非日常感が楽しめる施設③史跡や町の観光案内と地場

田原本
吉田容工
会議員



盛沢山ですね。前提条件が整っているのでしょ

施設は、弥生時代の食材を使つた「弥生メシ」を提供する。フードコート、屋台、バイキング、カフェなども検討する。

商品の買い物・食事を提供する「此處でこそ持てないの場」だそうです。ターゲットは「全ての来訪者」と意欲的です。トイレは、「化粧室」と考え化粧時間を考慮した洗面具を設置する。シャワー室とロッカーを設置する。町内の観光情報等情報を発信し、特産品販売施設と一緒に整備する。飲食

逆杭

卷之三

三宅町大字石見、旧家の側溝に逆杭らしきものを発見しました。以前は側溝に水がたまつていて見えんかつたものが、家の建て替えで側溝の水が流されたため出現したものです。

インターネットで調べたら、逆杭とは「集落外

A black and white photograph capturing a narrow, desolate path flanked by towering, weathered stone walls. The ground is a mix of dirt, scattered debris, and broken stone, indicating significant destruction or decay. The perspective leads the eye down the center of the path, which appears to end at a dark, shadowed opening in the distance.

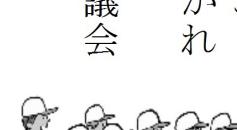
からの侵入を阻むため、環濠の外側に設けられたバリケードです。溝の中から枝が付いたままの木が幾重にも重なつて出土しています。溝の中に杭を打ち込み、縦木、横木、斜めに枝のついたままの木（逆茂木）をからませ、溝を埋め戻して固定する構造だと考えられています。」となっています。

運動会 週末は事前の天気予報では雨模様との事でした。が、日が近付くにつれて予報が変わり、見事な晴天に恵まれまして、野良仕事を始め屋外での取り組みには持つて来いの日和になりましたね。この時期、多くの所がそうで有るよう私のが住んでいる自治会でもクリーンデイに充てられていましたので、日述べする事無く無事に作業を終える事が出来ました。

校に限つての事ですが)ではこの時期に開かれます。これ、実は校舎の建て替えに伴いまして、家庭が使えない事態になりましたんで、春に繰り上げて取り組んだ事が理由なんです。やつてみますと、返つてこの方が暑さ的には秋に取り組むよりも具合がええなあと私は思っています。

それは、見学する側もそうですが、主役の子どもたちの体への負荷も秋に取り組むよりもずっと和らいでいると思われるからなんです。その運動会、今月二十四日の土曜日に午前八時半より健民グラウンドにて開かれます。

川西町議会
議員
芝和也





「目が点になる」
先日、樋原市に住む古
い友人の平井氏が一冊の
本を片手に訪ねて来て下
さいました。

真っ白な表紙に「日本
語あれこれ」と毛筆で奥
さんが書かれたもので、
これが凄い達筆！それも
その筈、奥さんは習字の
先生だから成る程と納得！

本の内容は週刊誌「奈
良民報」に毎月一回掲載
された投稿記事で、さす
が高校の国語の先生だけ
あつてよく研究されてい
るし、中味がとても面白
くて今更ながら日本語に
深い興味を湧きました。

民報の記事でも「『目
が点になる』言葉の生成
変化の妙の例」として、
「一九八〇年初めにシン
ガーソングライターさだ
まさしさんのグループ内

いものです
田原本議員 森良子



で言われていた『目が点になる』が一九九八年に改定された広辞苑第五版に掲載されたことを、今般刊行された『辞書の仕事』で知りました」とあります。が、おりしも最近のさだまさしのファンクラブの会報に「広辞苑」元編集長の増井氏との対談が載つていました。

その中でギタリストの福田氏が漫画の中で唖然として声が出ない時にキャラクターの「目が点になる」って言い始め、それを皆んながからて生きかいの言葉として樂屋で使いだしたのが始まりだそ